

寒い時期を乗り越えましょう！

皆様のご理解とご協力をお願いします！



令和4年においては新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、昨年を大きく上回る出動件数となっています。（1日あたり27件）

当本部では、専任救急隊5隊と非常用救急隊2隊を運用し、組織を挙げて全力で対応しています。

【健康管理にご留意を！】

持病をお持ちの方などは、早めにかかりつけ医に相談する等、症状が悪化する前の受診にご協力をお願いいたします。

また寒い時期となり、新型コロナウイルスに加え、インフルエンザも流行の兆しをみせています。健康管理に留意し、寒い時期を乗り越えましょう！

【ヒートショックにご注意を！】

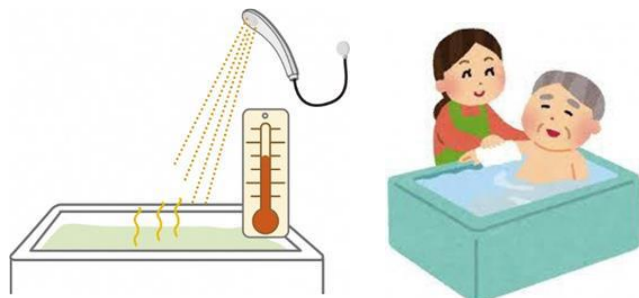
寒暖の差により、血圧が急に変化します。その結果、心臓に負担がかかり、胸が苦しくなったり、意識を失ったりします。

暖かい場所から急にトイレに入ったり、寒い脱衣場から暖かい湯船に入る場合などがこれにあたります。湯船の中で意識を失っているのを発見された多くの方が「ヒートショック」が原因であると考えられており、特に高齢者の方は注意が必要です。

【気をつけること】

- ・入浴前に脱衣場・浴室を温めておく。
- ・風呂の温度は41℃以下にする。
- ・入浴前に足元から心臓に向かって順にかけ湯をする。
- ・特に高血圧の方や高齢者の方は注意をしましょう。
- ・食事や飲酒の直後は入浴しない。
- ・入浴は家族に一声かけてから。家族の方は時々声をかけて様子を見るようにしましょう！

※ 温度管理は重要です。
家族全員で予防しましょう！



【救急車の適正利用を！】

救急要請が集中及び増加すると、救急車は全て出動中となってしまいます。更に、その周辺地域で救急要請があった場合、遠くにいる救急車が出動することとなり、到着までの時間が遅くなります。

救急車の到着が遅れるほど、命の危険が迫っている傷病者の助かる可能性が低下していきます。一刻も早く病院へ行く必要のある人のもとに、救急車が到着できるように、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

救急車を呼ぶことに迷った場合は「**#7119**」をご利用ください。

救急車？ 病院？ 迷ったら



福岡県救急電話相談・医療機関案内

粕屋南部消防組合消防本部